

# C'est jolie.

木頭地区担当地域おこし協力隊・重 陵加(しげりょうか)がみなさまへ送る不定期通信です。C'est jolie.は「セ・ジョリ」と読み、フランス語で「それってステキだね」という意味です。木頭や那賀町にあるすてきなものやことをたくさん発見し、すてきな暮らしを紡いでいきたいと思ひます

## ① しげちゃんのセジョリ物語

みなさんこんにちは。木頭へ移住して早半年がたちました。そろそろ「あの人は何をしよる人ぞ」との声がきこえてきました。ごあいさつが遅れましたことお詫び申し上げます。このコーナーでは私についてお話をしていきたいと思ひます。

私は18年前、木頭北川の棚ざこにお住まいの方のお宅で3週間ほど滞在したことがあります。山里の暮らしの日々を体験させていただいて、それはそれは感動しました。色々なものがなくても工夫次第で力強く豊かに生きることができるのだと実感しました。当時大学生の私は、だんだんと弱っていく日本の農山村をこのままにしていけないのではないかという問題意識のもと、バイクで旅をして日本のあちこちの村を見て回っていました。所持金も少なくテントと寝袋を積んで、途中農家さんのお手伝いをしてバイト代を得ながらの旅でした。北川では滞在させていただいたお礼に柚子の剪定のお手伝いをさせていただきました。パラがきつくて痛かったのをよく覚えています。滞在中、文吉さんに教えてもらって作った魚籠(びく)は、今でも私の宝物の一つです。腰に巻き付けるひもは太布の糸の残りをよじって作りました。この後はずっと腰にぶら下げてバイクに乗りました(次号へ続く)



↑ 私の宝物の魚籠。かなり小さく、ウエストポーチ替わりに使っていました。

## ② 私の見つけた木頭のセジョリ

### ――日早のヒジコドチと大イチョウ

ここでは私が出会ったものやことのなかで、「あ、いいな！すてきだな！」と思ったものをご紹介していきたいと思ひます。

まずは自分の住んでいる場所のことを知るところから始まる、との思いでいろいろな方に出会いお話をお聞きして回ったり資料を読み込んだりしています。そうしているなかで、もう消えてしまった集落がいくつもあることを知り、今はそのことを調べています。

先日日早に行ってきました。日早で生まれ15歳くらいまでお住まいだった方に案内していただき山道を歩いての訪問でした。ミヤクビから約3時間、途中イバラに覆われて道がなくなっているところもありました。

道中で大きな木々に出会いました。ひとつはヒジコドチ。ひじこ(腕のひじ)の形のように枝が折れ曲がっている枡の大木。足元に落ちている枡の実が秋の到来をお知らせしてくれているようでした。私は枡の実に特別な思いを持っています。これはまた別の機会にお話したいと思ひます。観音様の跡近くに大きなイチョウの木もありました。ふさふさした苔がよく生えていて触れるとじわっとあたたかいものを感じました。

←集落がなくなるときに植えられた杉が大きく育っていました。その中にひときわ力強く立っていました。



# 私の自己紹介です

協力隊の活動では、個人のプロジェクト(現在調整中)のほか、山村留学センター 結遊館のサポートもしています。



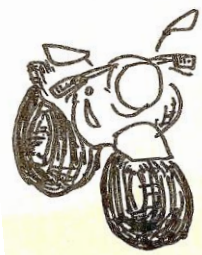
結遊館は現在、新型コロナの影響で留学生を受け入れていません。

これを機に結遊館のこれまでを振り返り、そしてこれからの形を模索する活動をほかのスタッフメンバーと行っています。



こどもが2人おり、長男は6歳、次男は1歳5ヶ月です。きとうこども園に通っています。

木頭でいろいろなことを経験して、力強くたくましく生きる力を備えた子に育ててほしいなあと願っています



幼いころから競泳をしていました。一番最近では2016年にマスターズ水泳大会で50m自由形で31秒28でした。久しくトレーニングしていないので今はどれほど泳げるかわかりません…11年前の自己ベスト29秒52を超えたい！チャレンジするのが大切ですね！来年の夏のあいだ木頭の川でトレーニングしたいと思います。良い場所があれば教えてください ^ ^

実は大型自動二輪免許を持っています。最後はDUKATIのモンスターS2R1000に乗っていました。またいつかバイクに乗りたいたいと思っています。今度はオフロードにも挑戦してみたいです。

あとは、ケーキやパンなどを作ること、映画、英語、三線が好きです。

見かけられたらお気軽にお声かけください。どうぞよろしく願い申し上げます。